



八峰町9月議会定例会

町長の行政報告を お知らせします

八峰町9月議会定例会が9月2日から9月12日までの会期で開かれ、町長の行政報告や一般質問、補正予算の議案審議などが行われました。
町長の行政報告の中から主なものをお知らせします。

8月20日からの大雨について

東北北部に停滞した前線の影響により、県内においては、24時間降水量が8月として観測史上最大となる地点があったほか、本町においても非常に激しい雨により道路の一部崩落や河川の決壊などの被害があったところがあります。

幸いにも、人的及び住家被害はありませんでしたが、公共土木施設や農地、農業用施設等の被害額は、約6千万円と見込んでおります。

被害に遭われた皆様に対しまして、心よりお見舞いを申し上げます。

町では、大雨に関する気象情報を受け、20日午後6時に「災害対策連絡部」を設置し情報収集にあたっておりましたが、その後、洪水警報や土砂災害警戒情報が発令されたことを踏まえ、午後7時35分に「災害対策警戒部」に改組の上、地元消防団と連携し河川の水位等の警戒にあたりました。

ほごなく、雨脚が弱まり、予想される降水量も減少の見込みであったため、避難所の開設や避難指示の発令は実施せず、翌21日の正午に警戒部を解除したところであります。

今後、大雨が予想される場合は、早い段階から情報収集や警戒体制を整え、防災行政無線やホームページ、エリアメール、八峰町公式ラインなどの情報システムを活用し、迅速で安全な避難誘導に努めてまいります。

「定住促進住宅事業」について

町では、人口減少対策の一環として、民間事業者との連携により旧峰浜庁舎跡地の遊休地を活用し、10世帯が入居できる定住促進住宅を整備しておりますが、7月9日の入居申込みをもって、満室となりました。入居者数については、全18名となっておりますが、そのうち、町外からの転入者が約半数となっております。

八森地区の海岸における一斉清掃について

6月29日に実施した海岸清掃は、早朝からの作業にもかかわらず、194名の方々からご協力いただき、可燃ごみと不燃ごみを合わせて約4トンのゴミが拾い集められました。

ゴミの多くは、漁具などの漂流物でありましたが、中にはタイヤなど不法投棄されたものもあったことから、町では、引き続き、モラルの向上や不法投棄防止の啓発に努めてまいります。

また、大雨による影響で大量に漂着している流木については、海岸の景観を損ねるだけでなく、海岸保全施設の機能を阻害することになるため、海岸管理者である県に対し、引き続き、流木等の対策を働きかけてまいります。

8月20日「戦没者追悼式・平和祈念式典」について

式典には、ご遺族やご来賓など34名の皆様にご臨席を賜り、先の大戦で犠牲となられました方々に哀悼の意を表し、平和を守っていくことをお誓いいたしました。

戦後80年の節目として「平和祈念式典」を加え、八峰中学校生徒による平和へのメッセージ朗読と、コーラスうらの皆様より、「ふるさと」を追悼歌として歌っていただきました。

今後、幅広い世代へ平和の尊さを伝えていくとともに、多くの教訓を風化させることなく、不戦の決意を再確認したところであります。



9月議会定例会に 提出した主な議案

八峰町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例制定について
八峰町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定について

八峰町議会議員及び八峰町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例制定について
工事請負変更契約の締結について

人権擁護委員候補者の推薦について

令和7年度八峰町一般会計補正予算
2億9,502万5千円を増額追加した主な歳出
ポンポコ山公園遊具改修工事費など

令和7年度各特別会計補正予算
・国民健康保険事業
474万7千円を増額
・介護保険事業
4,252万2千円を増額
・八峰町営診療所
327万円を増額

「白神の環」地域共生協議会の設立について

本町及び能代市における風力発電事業をはじめとする次世代エネルギーの普及を推進し、地域組織等による地域活性化の取り組みを支援する団体として、本町及び能代市のほか有識者や地元関係者により構成される、「白神の環」地域共生協議会が8月27日に設立されました。

本協議会では、企業からの拠出金等を活用し、次世代エネルギーを利用した地域活性化に向けたセミナーやワークショップを開催するほか、住民や地域組織等が行う地域課題解決に資する取り組みに対し、助言や資金援助等を行うこととしております。

今後、町といたしましても、風力発電事業による恩恵を地域の皆様に実感していただけるよう協議会と連携し、取り組みを進めてまいります。

6月開催「町長と子育て世代との お迎えミートイング」について

これは、新たな子育て支援策を検討するため、子育て世代から直接ヒアリングを実施したものであります。が、保護者が園児を迎えに来る時間を活用し、峰浜ポンポコ子ども園では17名、八森子ども園では12名の保護者からご参加いただきました。保護者からは、「町内に病後児保育施設等を整備してほしい」「子ども

たちが気軽に遊べる場所がほしい」「誕生祝い金を拡充してほしい」「子ども園に布団やオムツを持つていくのが大変」など、様々なご意見をいただいたところであります。こうした要望等については、実現可能かを検討するよう各課に指示しているほか、遊び場の充実に関する事業として、ポンポコ山公園及び中央公園に遊具を整備する予算案を、本定例会に提案しております。



eスポーツ大会「八峰闘演武」の開催について

近年、eスポーツは、国際的なスポーツ大会の正式種目になり、大手企業がスポンサーになるなど、社会的な認知度が高まっているほか、県では、eスポーツが地域活性化や高齢者の健康増進、世代間交流等を目的に推進しているところであります。こうした中、県内最大規模となります格闘ゲームイベント「八峰闘演武」が、町文化交流センターにおいて、9月14日に開催されることとなりました。

8月14日に開催した「20歳を祝う会」について

今年度の対象者は、50名で、うち41名が出席しております。式典では、出席者を代表して紀本知希さんから「自らの言動に責任を持ち、周囲から信頼される大人へと成長できるよう努力していきたい」、「数多くの困難や挫折が待ち受けていると思うが、課題に前向きに挑み、諦めず、立ち向かっていきたい。周囲への感謝の気持ちを忘れず、未来に向けて前進していく。」という力強い誓いの言葉がありました。頼もしく立派な姿を拝見し、大変誇らしく思うとともに、今行っているふるさと教育の大切さを実感したところであります。

式典開催にあたり、企画運営に御尽力いただきました実行委員の皆様には、厚くお礼を申し上げます。